種目	発行者略称	採択理由
国語	光村図書	これからの時代に求められる「国語力」を「課題を発見し、解決するための言葉の力」としており、本校が育成を目指す予測不可能な時代を切り拓いていく資質・能力と方向性を同じくしている。また、学習過程が明確に示されており、生徒が手引きとしながら自ら学びを進めることができるようになっている。そのほかにも、語彙を豊かにするための語彙ブックや身に付けた力を確かめるためのCBTなど、学びを広げたり、確かなものにしたりするための配慮がなされている。
書写	東京書籍	「書写のかぎ」により、書く際に気を付けるべきポイントが明確になっている。特に、中学生で初めて扱う行書について4つのパターンを楷書と比較しながら理解できるように工夫されている。さらに、デジタルコンテンツにより運筆が分かりやすくなっている。そのほかにも、職場体験やポスターなど、学校生活や日常生活で生かすことができるつくりになっている。
社会 (地理的分野)	帝国書院	世界・日本の諸地域の学習では、導入「写真で眺める〇〇州・〇〇地方」が設けられており、地域の姿を実感できるようになっている。大きく鮮やかな写真を掲載することで、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。また、コラム「未来に向けて」「地理プラス」では、学習内容との関連性を具体的に示すことで、深い学びにつなげられるよう配慮している。
社会 (歴史的分野)	帝国書院	日本の各時代の場面をイラストで表す「タイムトラベル」が、各時代の導入の場面で活用できるように配置されている。「タイムトラベル」は各時代のまとめの部分でも、その時代の特徴を振り返る際に活用できるように工夫されている。また、単元を貫く問い、小単元の「学習課題」「確認しよう」「説明しよう」、章末の「学習を振り返ろう」のように問いを構造化し、単元のまとまりの中で主体的・対話的で深い学びが実現できるように構成されている。
社会 (公民的分野)	帝国書院	コラム「公民プラス」では、実社会の諸問題について幅広く取り扱い、生徒が主体的に社会参画することができるよう工夫されている。また、特設ページ「アクティブ公民」では、実社会と関連した諸問題に対して、習得した知識・技能を活用してさまざまな立場から考察することを通じて、深い学びにつなげられるよう配慮している。
地図	帝国書院	すべてにUDフォントが使用されており、読みやすい丸ゴシック体が使用されている。世界各州や日本の各地方のページには、イラストや写真、図が豊富に用いられており、生徒が地理的事象を身近に感じることができ、主体的な学びを促すような工夫がされている。また、地域を大観する鳥瞰図を多数使用し、一般図での地域理解を深めることに役立つようにしている。
数学	啓林館	数学の学習の中で大切である数学的な見方・考え方について、分かりやすく表示されているため、自然と着目できるような構成である。各領域のすべての章に「利用」の節を設けており、問題発見から問題解決に至る学習過程を意識できるよう工夫されている。また、学習の多様化に対応するため、CBTによる振り返りや解説動画、補充問題などの、デジタルコンテンツが充実している点も評価できる。
理科	啓林館	主体的に探究するためのツールとして「探Q実験」を設定している。また各単元・章の扉絵には、QRコードがあり、身近な問いから学びを始める「学ぶ前にトライ!」や、導入動画「はてなスイッチ」など、生徒の疑問を引き出すことができる点が評価できる。また、これまでの学びを活用することによって課題を解くことができる「Action活用してみよう」が各章に数問配置されており、生徒がこれまで以上に探究的な学びに挑戦できる点も評価できる。
音楽 (一般)	教育芸術	知覚・感受したことをもとに思考、判断し、理解したことを言葉や音楽で表現できるよう、 譜例や図版、吹き出し等を用いて説明されており、それらを活用することで言語活動の充 実を図ることができるよう工夫されている。また、学習上必要な情報に確実に注目すること ができるよう、シンプルなデザインが採用されている。
音楽 (器楽合奏)	教育芸術	友達と意見を交換し、学びを深めることができるよう、「知識・技能」に関するコラムや「Q&A」、キャラクターの吹き出しなどが適切に配置され、学習目標や学習活動との結び付きが分かりやすくなっている。また、説明文は簡潔かつ明瞭であり、学習上必要な情報に確実に注目できるよう、シンプルなデザインとなっている。

美術	日本文教出版	全ての題材において、表現と鑑賞が一体的に学習できるような配慮がされている。生徒が対象や事象を捉える「造形的な視点」(知識)について理解が深まるように、題材の「学びの目標」や補足説明の文章、「鑑賞の入り口」において造形的な捉え方ができる文言が工夫されている。また、各学年において、どのようなことを学ぶのか生徒に分かりやすい言葉と図版が示されており、中学校美術科で育成を目指す学びに向かう力、人間性等を養えるよう配慮されている。
保健体育	学研教育	各章のまとめに、その章で学んだキーワードを提示することで、基礎的・基本的な知識の習得ができるよう工夫している。また、各単元に学習の目標が設けられ、単元内の学習に見通しを持って取り組むことができるように仕組まれている。保健体育の学習を活用して思考・判断し、実生活に活用できるよう示している。さらに、発達段階を踏まえ、身近な問題や自他の問題として取り組むことができるような写真や資料、情報が掲載されており、資料は最新で、かつ見やすいように配慮されている。
技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	学習の流れが全ての領域で統一され、分かりやすい。また各領域の実習に関わる技能について「TECH Lab」のページにまとめられ、生徒の振り返りや実習時の確認が行いやすく、生徒の自主的な活動につなげることができる。見出しのUDフォント、語句の太ゴシックなどが見やすく、認識しやすい表記に工夫されている。ガイダンスの中で技術の見方・考え方など視点を明記し、授業の中で考える際に見直すことでより深く考えることができると考える。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	学習過程が分かりやすく、教科書の流れに沿って授業を進めることで問題解決学習を展開することができる。また、生徒の興味・関心を引く導入課題や、学習したことを実生活に生かすことができるような題材設定の工夫がある。さらに、学びを深める要素として、動画資料の充実や、他教科、他分野、地域や社会などとの関連を明記されており、さまざまな見方・考え方を働かせながら、生活を営む視点でそれらの学びを結び付けることができる工夫がされている。
外国語 (英語)	東京書籍	各パートのActivityをスモールステップで積み上げてUnit Activityへつながる設定となっている。 Activityは全て本文を利活用して行う言語活動となっており、単元末活動に向けて一貫した指導を行うことができる。また「Real Life English」では、実生活に即した場面が設定されており、より目的・場面・状況に合わせたコミュニケーション能力を伸ばすことができるように工夫されている。さらに、今回の改訂では学習内容が整理・厳選されており、本校が力を入れているディベート関連活動やオリジナルのパフォーマンスゴールに無理なく時間がかけられるところも評価のポイントである。
道徳	光村図書	ウェルビーイングを実現するための配慮やエージェンシーを育む配慮がなされており、本校の研究と関連付いている。特に、全学年に人権を取り立てたユニット「共に生きるために大切なこととは?」を設け、人権に対する意識を高め、差別を許さない心を育めるよう、さまざまな話題から考えを深められる工夫がされている。また、読み物教材と具体的な活動を伴う「まなびをプラス」を組み合わせ、生徒が自分事として問題を捉えられるよう工夫されている。